

レジウスカセット RC-100M

【形状、構造及び原理等】

1. 形状・構造

コンピュータドラジオグラフに使用する放射線用フィルムカセット (レジウスカセット RC-100M: 以下 RM カセットという) の一般的構造を示します。

1) RM カセット

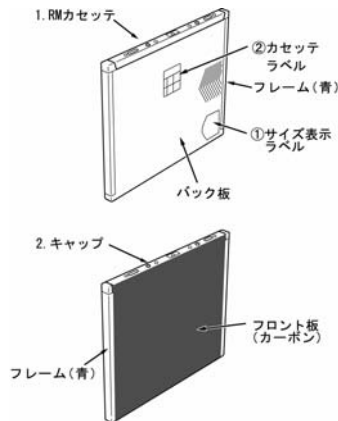
内部に光輝尽性蛍光板 (レジウスプレート; 以下 RP という) を収納し、RP を保護します。

① サイズ表示ラベル

RM カセットのサイズが記されています。

② カセットラベル

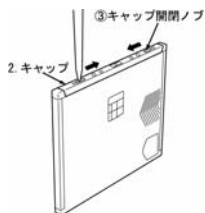
ラベルに開封年月日を記入し、RM カセットに貼り付けます。



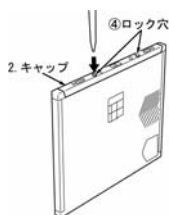
2) キャップ

RP を RM カセットに収納するために RP と連結させます。

③ キャップ開閉ノブ



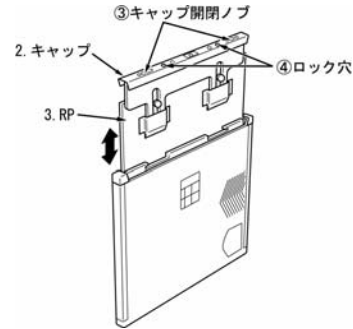
④ ロック穴



RM カセット内の RP を清掃する際、ボールペンの先等で矢印方向にスライドさせ、ロックを解除し取り外すときに使用します。

RP を RM カセットに収納し、ロック穴をボールペンの先等で押し、ロックを閉めるときに使用します。

3) 光輝尽性蛍光板 (レジウスプレート: 以下 RP という) X 線画像データを記憶します。



2. 原理

R カセット内に装填している RP 中の光輝尽性蛍光体に X 線が照射されると、光輝尽性蛍光体は X 線のエネルギーを吸収し、記録します。ダイレクトディジタイザ DD-341 (以下 REGIUS MODEL 150 という) のレーザー光によって光輝尽性蛍光体に蓄積している X 線画像データを読み取ります。

【使用目的、効能または効果】

RM カセットは診断用乳房 X 線写真画像を得る為に X 線撮影 (マンモグラフィ撮影) に使用します。

【品目仕様等】

寸法 (厚さ含む) JIS Z 4905 : 2005 に準拠

【操作方法又は使用方法等】

1. 撮影前に RP の消去を行います。
2. RM カセットを用いて、X 線撮影を実施します。
3. X 線撮影に使用した RM カセットを、REGIUS MODEL 150 のスロットに滑らせるようにして差し込みます。
4. 奥まで差し込み、カセットが下がったら、わずかに手前に引くようにして安定させます。
5. REGIUS MODEL 150 内で RM カセットから RP が取り出され、画像データの読み取り、画像処理が行われます。
6. 読み取りが終了した RP は画像が消去され、RM カセットに収納され、REGIUS MODEL 150 からスタッカ一部へ排出されます。

【使用上の注意】

1. 高温、高湿、直射日光、各種放射線等のあたる場所、並びに水がかかる場所では使用しないこと。
2. 10~30℃、80%RH 以下の条件で使用すること。
3. RM カセットを投入する時は、キャップがロック状態になっていることを確認すること。
4. RM カセットにメモおよびシール等を貼り付けたまま、REGIUS MODEL 150 に投入しないこと。

5. RM カセットバック板にシール等を貼らないこと。
6. RM カセット内部に水等の液体や、ピン、クリップ等の異物が入らないように、注意しながら使用すること。
7. RM カセットは落下させたり、折り曲げたり、強い衝撃を与えたりすると変形、破損することがあるので、丁寧に扱うこと。
8. RM カセットをキズつけたり、変形させないように注意すること。特にフロント板のキズは、X線画像に影響する場合がある。
9. カセットラベルがはがれたり、キズがついたり、汚れたりすると読み込みが出来なくなる場合があるので、注意して取り扱うこと。
10. RM カセットのキャップを開いたまま、長期間蛍光灯の下で放置しないこと。
11. カセットジャム発生時、RM カセットから RP を取り出した状態で長時間放置しないこと。
12. RP の装填／取り出し時に、RP の蛍光面や RM カセット内部の部品を損傷したり、汚したりすることのないように注意すること。
13. フレーム（アルミ）板の内側約 5mm は、画像領域として保証されないので注意すること。
14. RM カセットを絶対に分解したり、修理および改造を行ったりしないこと。画質低下や、RM カセットの搬送に支障をきたす原因となる。修理が必要な場合は最寄りの弊社サービス窓口へ連絡すること。
15. クリーニングで使用する無水エタノールは、化学薬品である。薬品メーカーの取扱注意事項を守ること。
16. RP には光輝尽性蛍光体が使用されているので、取り扱いには注意すること。
17. RM カセットを廃棄する場合は、産業廃棄物となる。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法

- ①RM カセットは水のかからない場所に保管してください。
- ②RM カセットは高温高湿やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所や強い紫外線を含む各種放射線のあたる場所を避けて、10～40℃、80%RH 以下の場所に保管してください。
- ③平積みすると変形する可能性があるため、必ず立てて保管してください。
- ④RM カセットに荷重をかけて変形させないでください。

2. 使用耐用年数（自主基準）

有効使用期間は密着性、遮光性の低下、変形、外部の損傷により、診断画像の劣化をきたすまでとし、このような場合には、新品の RM カセットと交換してください。

【保守・点検に係る事項】

1. RM カセットの使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
2. RM カセットを安心してご使用いただくために、使用者による日常及び定期点検を必ず行ってください。（1回／週）

- ①REGIUS MODEL 150 での機械搬送性の確認
 - ②表面の汚れの有無確認とクリーニング：
不織布に無水エタノールを少量含ませ清掃してください。
 - ③外部の損傷程度確認（RM カセットロック部、コーナーブロック部、フレーム変形等）
 - ④バック板、フロント板の反りがなければ確認してください。
3. 故障時の対応
- ①RP 表面が著しくキズついた場合
RP 蛍光体表面の保護フィルムがキズついたり、破れたりした場合、直ちに使用を中止し新品と交換してください。
 - ②落下等により、RM カセットが変形した場合
読取装置内での RP 搬送動作に支障を与えるおそれがありますので、直ちに使用を中止し新品と交換してください。
 - ③撮影画像に故障（画像欠点）が出た場合
RP 表面にキズ、ゴミ、異物等がないか確認し、プレートクリーニングを行ってください。クリーニング後再度テスト撮影し、診断に支障がある場合には使用を中止し新品と交換してください。

【包装】

品目、サイズはそれぞれの商品個々の包装上に明記してあります。

【製造業者又は輸入販売業者の名称および住所等】

製造販売業者名：株式会社 岡本製作所
住 所：〒113-0034
東京都文京区湯島 2-14-8
電話番号：03-3837-2611（代）

製造業者名：株式会社 岡本製作所
住 所：〒113-0034
東京都文京区湯島 2-14-8
電話番号：03-3837-2611（代）

*販売業者名：コニカミノルタヘルスケア株式会社
住 所：〒191-8511
東京都日野市さくら町 1
電話番号：042-589-1439